

平成 12 年度(補正)ベンチャー企業国際協同研究採択一覧

	事業者名 (共同研究先 企業名/国名) 開発期間	事業名	事業概要
1	株式会社リード・レックス (上海高創電腦技術行程公 司/中国) 平成 12~13 年度	中国に生産/販売拠 点を持つ中堅製造業のた めの ERP システム	【多言語インターネットビジネスソフト】日本と 中国両国を跨ぐインターネット上の生産・流通・ 販売管理システム。 日本・中国の 2 カ国語を自動変換し、同時にネ ットワーク上の全サーバを同時管理する技術。
2	株式会社ナノテスト (旧:協同電子システム株式会 社)(General Disk Co./米 国) 平成 12~13 年度	超高密度 HDD 用磁気 ヘッド/メディア評価装 置の開発および商品化	【高信頼度ハードディスク製造】ハードディスク 製造の欠陥率を画的に低減するための製造 ライン評価システム。 アクチュエータ、サーボコントローラ、スピンス タンド及びアナライザ、測定器を含めたセクター サーボ方式評価システム開発。
3	株式会社ユニソク (クライオゲニックス社/ 英国) 平成 12~13 年度	超低温走査型プローブ 顕微鏡の実用化開発	【普及型ナノ顕微鏡】低コストで半導体製造現 場・研究室等で利用できるナノレベル表面物 性評価用の超高倍率顕微鏡。 プローブ(物質表面計測用の極微細針)の原 子の大きさレベルの制御方法。
4	株式会社マドック (The University of Southern Queensland/オーストラリア) 平成 12~13 年度	インターナショナル・ITビ ジネス・カレッジのた めの統合型遠隔教育環 境の構築	【インターネット通信教育】多くの学生の理解状 況・質問等を同時把握できるインターネット用 通信教育システム。 オーストラリアで成功している放送型遠隔地授 業システムを小容量のインターネット上で実現 する。
5	株式会社ベストシステムズ (アルタテクノロジー社/米 国) 平成 12~13 年度	FPGAを用いた高性能P Cクラスタコンポーネ ントの開発	【普及型スパコン】中小規模の事業所でも構 造設計・材料評価等の多くの場面で利用でき る安価なスーパーコンピュータ。 128 のパソコン用 CPU を 1 台の計算機に搭 載することにより、複雑な科学技術計算を超高 速に 並列処理する技術。
6	株式会社アイディーエス (Beijing Pacific S&T Company /中国) 平成 12~13 年度	キャリアフリー携帯端末 認証サーバーMITS の 共同開発事業	【携帯電話セキュリティ】i-モード携帯端末にお ける 超高信頼度の個人認証システム。 新しい数学理論に基づく高度暗号化処理・復 元化手順の開発。

7	<p>株式会社シーフォーテクノロジー (旧: 株式会社エム研) (Intel corporation / 米国)</p> <p>平成 12~13 年度</p>	<p>デジタル動画像のダイレクト電子透かし埋め込み技術の研究開発</p>	<p>【インターネット映像配信】インターネット映像配信における著作権保護鍵システム。 作品固有の著作権情報を各フレーム(コマ)に電子透かしとして埋め込み、MPEG 等に圧縮変換して送信する技術。</p>
8	<p>株式会社テクノネット (Quvis Inc. / 米国)</p> <p>平成 12~13 年度</p>	<p>高解像度映像マルチフォーマット変換による仮想編集とクロスメディア配信の研究開発</p>	<p>【ビデオ・オン・デマンド】今後急速な普及が期待されるビデオオンデマンド用映像配信システム。 高解像度映像素材の高品位圧縮と各種映像フォーマットの高速変換技術。</p>
9	<p>株式会社ジークス (Code on line Ltd. / フィンランド)</p> <p>平成 12~13 年度</p>	<p>展示施設向け Bluetooth 情報配信システムの開発</p>	<p>【無線伝送】美術館等における展示品解説を無線で携帯電話・PDA・携帯パソコン等に送り込むシステム。(音声、画像、解説など) マルチメディアコンテンツの各デバイス向け変換技術とメニュー構成技術、個別端末監視制御技術、高同時 接続台数。</p>
10	<p>株式会社ユーミーズ (Cheng Liang Textile Co., etc / 台湾・韓国・中国)</p> <p>平成 12~13 年度</p>	<p>デジタル情報機器用超小容量文字データ及び展開システム 「unicode3.0 版」開発</p>	<p>【多言語文字表示】iモード携帯電話やパソコンなど情報機器のハードの違いを克服できる文字表示方法。 unicode3.0 規格上に新しく開発するデジタル伝送+展開ソフトの開発。</p>